

事 故 防 止 1 1 6 号
2 0 2 5 年 9 月 1 9 日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業
2 0 2 4 年年報および第 8 2 回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 2 0 2 4 年年報および第 8 2 回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本年報および本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします(<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本年報および本報告書は 9 月 2 9 日（月）に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 82 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2025 年 4 月～6 月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2025 年			合計
	4 月	5 月	6 月	
報告義務対象医療機関による報告件数	390	382	414	1,186
参加登録申請医療機関による報告件数	58	43	47	148
報告義務対象医療機関数	269	269	269	—
参加登録申請医療機関数	4,170	4,528	4,644	—

（第 82 回報告書 16 頁参照）

表 2 事例の概要

事例の概要	2025 年 4 月～6 月	
	件数	%
薬剤	108	9.1
輸血	1	0.1
治療・処置	411	34.7
医療機器等	48	4.0
ドレーン・チューブ	80	6.7
検査	60	5.1
療養上の世話	394	33.2
その他	84	7.1
合計	1,186	100.0

（第 82 回報告書 17 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,421（事例情報報告参加医療機関数 728 施設を含む）

2) 報告件数

①発生件数情報報告件数：297,337 件（第 82 回報告書 20 頁参照）

②事例情報報告件数：1,797 件（第 82 回報告書 21 頁参照）

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）ペン型インスリン注入器を他の患者に使用した事例

【24～42 頁参照】

（2）電話での呼び出し時に職員間で患者を取り違えた事例

【43～56 頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）腫瘍用薬のレジメンの登録間違い（医療安全情報 No. 93）

【65～75 頁参照】

（2）小児用ベッドからの転落（医療安全情報 No. 155）

【76～86 頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<https://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。